

## 第7回議会災害対策会議記録

開 閉 会 日 時	令和4年2月18日（金曜）		午前9時30分 開会
	休 憩		
			午前9時52分 閉会
会議場所	オンライン		
出席委員 氏 名	委員長 早苗 豊	委員 鈴木 健充	
	副委員長 常通 直人	委員 中田智恵子	
	委 員 中村 和宏	委員 渡辺洋一郎	
	委 員 正村紀美子	委員 黒田 栄継	
欠席委員 氏 名			
説明等に 出席した 者の氏名			
事務局職員	事務局長 安田 敦史	総務係長 佐藤 史彦	総務係主査 上田瑞紀

### 1 開 会

- ・委員長が開会を告げ、オンライン出席者の報告をし、会議を開始する。

### 2 議 件

#### (1) 協議事項

- ア 芽室町災害時対応基本計画（議会BCP）に係る行動基準について

資料1

### 3 その他

#### (1) その他

### 2 議 件

#### (1) 協議事項

- ア 芽室町災害時対応基本計画（議会BCP）に係る行動基準について 資料1

- ・委員長：報道等ですでに御承知のとおり、北海道へのまん延防止等重点措置の適用期間が、延長になる見通しである（当初：1月27日～2月20日、延長予定：2月21日～3月6日）。ついては、当議会の現行行動基準は、第6回全員協議会（令和3年10月22日開催）で決定した「新型コロナウイルス感染症対策に係る芽室町議会行動指針」であり、議会BCPでは「第2・3段階」となるが、このステージの考え方について協議し、共通認識を図りたい。

- ・委員長：案としては、これまで（1月27日～2月21日）の継続として、BCPのフェーズは変更することなく、公私共に感染対策の意識強化を図りつつ、議会内部の会議手法の運用として、オンライン会議の活用を積極的に活用していくことを優先したいが、意見はないか？

- ・中村委員：委員長の提案に賛成する。現行の取組みを継続することで是とする。
- ・常通委員：私も委員長の提案に賛成する。
- ・鈴木委員：私も委員長の提案に賛成する。ただ、町内でもあちこちで感染症が発生している状況を鑑みると、議会として、かつ議員として、公私共にいっそうの意識強化を図り、日常の行動に努めるべきと考える。
- ・委員長：ただいま各委員からの意見のとおり、当面、国が決定する「まん延防止等重点措置適用期間」について、この取組みとする。それ以降については、改めて措置期間の前に協議し決定することとしたい。異議ないか？
- ・正村委員：各委員の御意見のとおり、今後、取り組む行動に対して異議はないが、BCP自体のフェーズを上げて、議会の取組を明確・明快にしておくことは検討しなくて良いか？
- ・委員長：フェーズを上げることにより、議会（議員）の行動に一律に規制がかかることになるが（対面手法は不可のため、住民等との意見交換のようなオンラインの活用が困難な際は中止の選択肢のみとなる）、各委員の御意見を伺いたい。
- ・常通委員：BCPのフェーズを変えずに、運用を別途決定する手法で良いと考える。
- ・渡辺委員：現時点では、外的要因として緊急事態宣言が発出されているわけではなく、町内でクラスター等が発生しているわけでもないため、議会BCPのフェーズはそのまま、運用協議による対応が適切と考える。
- ・中村委員：フェーズを変えるタイミングは、現段階では注視すべきと考える。
- ・中田委員：私もこれまでの継続で是と捉える。
- ・黒田委員：BCPの基準を前提に、行動指針は適宜、運用の中で共通認識を持ち、議員個々の意識強化に努めることで良いと考える。
- ・正村委員：資料に添付されている「行動指針（10月22日制定）」を踏まえつつ、議会及び議員個々に感染対策への意識を強化して行動するという共通認識で良いか？
- ・委員長：正村委員の意見に異議はないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：ただ今協議した結論で決定する。次回の災害対策会議は3月6日前の適当な時期に案内をするので承知置きいただきたい。本日の協議を終了とする。

以上をもって災害対策会議を閉会する。

傍聴者数	一般者		報道関係者		委員		合計	
------	-----	--	-------	--	----	--	----	--

令和4年2月18日

災害対策会議委員長 早 苗 豊